

高齢者の総合相談窓口 柳川市地域包括支援センターだより

地域包括支援センターとは...
高齢者のみなさんが住み慣れた場所で生活を続けられるように介護・福祉・保健・医療の面からのサポートを行うための総合相談窓口です。



令和3年4月より、新たな職員が配置されましたので、ご紹介、ご挨拶させていただきます。よろしくお願いします！

龍センター長よりご挨拶(最後列左端)

この春4月、三橋庁舎内の福祉課 地域包括支援センター長兼管理者として着任いたしました。高齢者福祉係からの異動ですが、勤務先とデスクは変われども、これまでどおり高齢者支援に携わっています。当センターでは、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士などの専門職が中心となって、高齢者の「介護予防ケアマネジメント」「総合相談支援」「権利擁護」「住みやすい地域づくり」を基本に必要な支援を行っています。どうぞ、お気軽にご相談ください。

保健師 係長 竹辺 秀子(最後2列目左2番目)



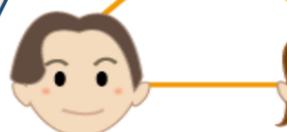
主任ケアマネジャー(2名)

古賀はるよ(2列目左端)
江口 記代(2列目左2番目)



☆江口記代主任ケアマネジャー☆
「介護全般に関わる相談の対応をはじめ、介護サービス事業者との連携構築、地域で活動するケアマネジャーへの支援・相談を行っています。精一杯努めて参りますのでよろしくお願い致します。」

社会福祉士



保健師

主任ケアマネジャー

連携

区長

民生児童委員

主治医

福祉委員

ケアマネジャー

市役所

老人クラブ

老人福祉施設

介護事業所

保健所

社協

その他の関係機関

保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士の専門職が連携し、総合的に支援を行います！



介護予防支援事業所

介護保険で要支援1、要支援2の認定をうけ、介護予防サービスを利用される方のケアマネジメントを行います。



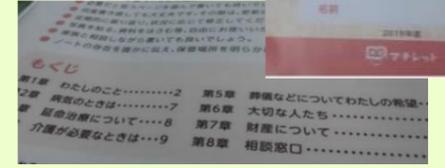
今年4月より、新たに1名増え、プランナー9名、事務員1名で担当させていただきます。引き続きよろしくお願いいたします！



在宅医療介護連携相談員(1名)

松永 展治(2列目右端)

「住み慣れた地域で人生の最後まで暮らし続けられるために、医療と介護の連携に取り組んでいます。柳川市まちづくり出前講座では、「わたしの想いを伝えるノート」をお配りしています。」



社会福祉士(4名)

社会福祉士女性4名で、地域の相談対応を頑張っています。よろしくお願いします！



三橋町地区	イケガミ	池上 まつみ(前列左端)
大和町地区	ヨシザト	マユミ 真由美(前列左2番目)
蒲池地区	シブエ	ミキ 美紀(前列右2番目)
昭代地区	イケザキ	フサコ 総子(前列右端)
柳城地区	池寄	
柳南地区		

☆ 渋江美紀 ☆
「4月から復帰しました柳城地区担当の渋江美紀です。よろしくお願いします。」

柳川市保健福祉部福祉課 「柳川市地域包括支援センター」

柳川市三橋庁舎1階⑤番窓口 柳川市三橋町正行431番地



☎ 0944-75-6321

地域包括支援センターにどんなことで相談したらいいの？

介護保険の申請をしたら要介護1の認定ができました。どうしたらいいの？

どんなサービスを希望されているか、現在の生活状況、かかりつけ病院等お尋ねしながら、居宅介護支援事業所またはケアマネジャーと一緒に探します。

居宅介護 ケアマネ

最近、転ぶようになってきた。自宅に手すりをつけたい。ベットのじゃない起き上がれない。どうしたらいいか？

介護の認定をお持ちか？身体の状態等を伺い、状況に合わせて、介護保険利用、介護保険外のサービスをご紹介します。

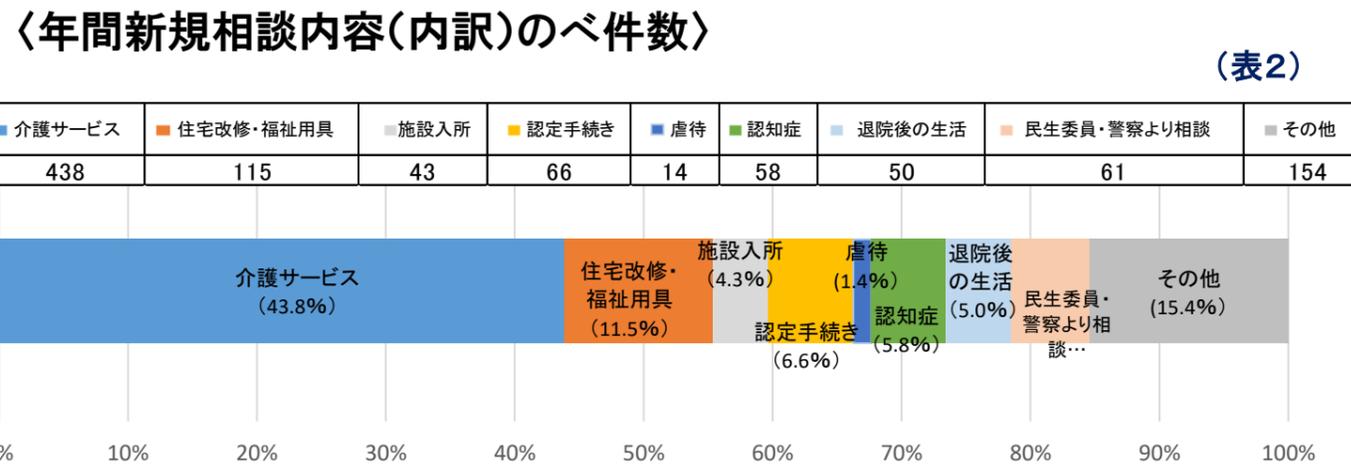
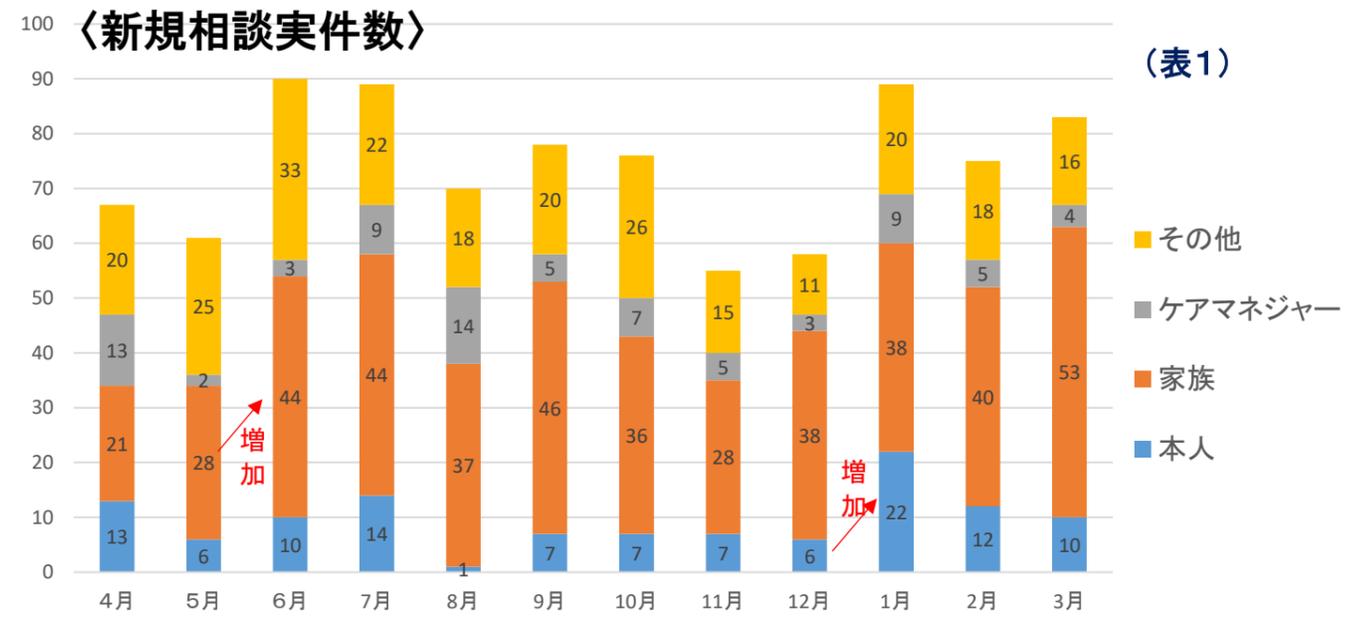
最近、足腰が弱って、外にでかけることを嫌がり、自宅に閉じこもりがち。

親が認知症かもしれない…

近所の方が、徘徊しているんじゃないかと思うけど…。どうしたらいいんでしょうか？

職員がご自宅に訪問させていただき、ご本人、ご家族より現在のお困りごと等伺いながら、必要なサービスなどを一緒に考えていきます。

令和2年度 柳川市地域包括支援センター相談活動報告 (令和2年4月～令和3年3月)



令和2年度の新規相談件数は合計891件(表1)、相談内容の延べ件数は、999件(表2)でした。新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が解除された5月14日以降、各校区の民生委員研修会、連絡会にて“地域包括支援センターについて”お話をさせて頂く機会いただきました。

令和2年12月～令和3年1月頃「家で動くことができないどうしたらいいか…」と本人や家族より相談が増える傾向があり、包括職員が現状を把握するため自宅訪問し、必要に応じて受診支援を行ったり、医療機関へ連絡調整しました。(新型コロナウイルス感染症の影響で、医療機関受診を控えている方が増えたためか、遠方に住む家族が帰省できずにご本人の身体状況の変化に気づくことが遅れたためか、医療受診が必要なケースが増加する傾向がありました。)

職員が訪問時には、マスク着用、手指消毒を徹底し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、相談対応させていただきます。柳川市の“高齢者の総合相談窓口”であることを多くの方に周知できるよう努めてまいります。今年度も引き続きよろしくお願いたします！